

平成 22 年 1 1 月 2 9 日

音楽データベースの学生教職員向け配信サービスを開始

広島大学図書館では、1 1 月 1 日から学生教職員向けに音楽オンライン・データベースの配信サービスを開始しました。

今回導入したのは、「ナクソス・ミュージック・ライブラリー (NML)」です。図書館では、これまでも CD による音楽コンテンツの提供を行っていましたが、著作権その他の制約により原則として図書館内での利用に限定されていました。

NML の導入により、学生教職員はキャンパスネットワークに接続したパソコンから、パスワード入力不要で、クラシック、ジャズ、民族音楽などを中心とした 694,000 曲 (CD 約 48,200 枚) (11 月中旬現在) をいつでも好きなだけ聴くことができるようになりました。また VPN (Virtual Private Network) 接続サービスにより自宅や出張先など学外からの利用も可能となっています。

音楽コンテンツのほかに、音楽之友社『新編音楽中辞典』オンライン版や音楽用語集といったレファレンスツールも利用できます。個人鑑賞や学習のほか授業での活用も期待されます。

※ナクソス・ミュージック・ライブラリー (NML) は、ストリーミング形式の音楽配信サービスで、全世界で 2,000 以上、国内でも関東甲信越・中京地区を中心に 60 以上の大学・公共図書館で導入されています。

【お問い合わせ先】

社会連携・情報政策室

図書学術情報整備グループリーダー 叶井 貫一郎

TEL:082-424-6206

E-mail: toshio-seibi-gl@hiroshima-u.ac.jp